

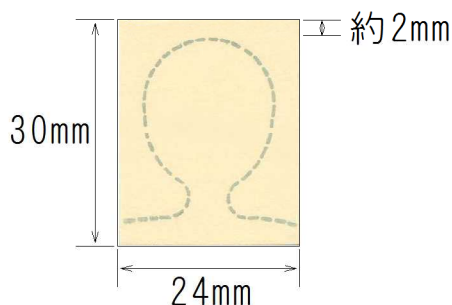
講習会当日持参していただくもの

- ◎筆記用具(鉛筆(シャープペンシル可)・消しゴム・ボールペン・他)
- ◎受講票 ◎82円切手
- ◎証明写真 24mm×30mm 3枚(うち一枚は受講票に貼り付けておく)
- ◎～三級受講者～ 第四級アマチュア無線技師 従事者免許証(相当資格含む)
(相当資格)第1・2・4級海上無線通信士 航空無線通信士 第1・2級陸上無線技術士
忘れると受講できない事があります。
- ◎～四級受講者～ 住民票の写し又は 住民票コード 外国人の方は登録原票記載事項証明書
(住民票の写しの代わりに 無線従事者免許証・電気通信主任技術者資格者証
工事担任者資格者証でも可)
- ◎その他、指示のあったもの。

証明写真について

- ◎写真の不備が非常に多いので、スピード写真や自作のものは避けたほうが無難です。
撮り直しや速達郵送費など、多額の出費になります。
(過去にスピード写真を3回撮り直した方もいます。800円×3回 2400円)
写真館やカメラ店でも、1000円以下のお店がありますので、なるべく探してみてください。
“証明写真 従事者免許証”で検索するか、下記URLに 総務省の写真例が掲載されています。
<http://www.tele.soumu.go.jp/resource/j/operator/acquest/syasin.pdf>

例



写真の裏に
講習会番号・受講番号・氏名を
記入しておいて下さい

不備の例としては

- 写真の大きさが違う・人物が大きすぎ/小さすぎ
- 笑顔・顔が写真のセンターからずれている
- 目をつぶっている・横を向いている
- 顔に影がある・メガネが反射している
- メガネフレームで目が隠れている・色付きメガネ
- 髪で目が隠れている・幅広ヘアバンドをしている
- 背景に柄がある(壁紙など)
- 本人以外が写っている・帽子やマスクをしている
- 写真を加工している
- インクドットが目立つ・かすれている
- 写真の変色・露出が暗い/明るすぎ
- 頭の上に約2mm程度の余白がない

住民票コードの活用を！

- ◎住民票コードには有効期限もありませんし、事務手続きも簡単になります。
コードが不明の場合は、お住まいの市町村役場に問い合わせてください。

住民票の写しについて

- ◎住民票の写しは、基本的に発行から3ヶ月以内のものをご持参願います。(コピー不可)

その他

- ◎車で来場の方は、時間に余裕を持ってお越し下さい。
他の施設で催物があるときは、会場に近い駐車場に停められない事があります。
(遅刻すると失格になったり、他の方の迷惑になります)
- ◎昼食は弁当を持参されることをお勧め致します。
コンビニ等は会場から距離がありますので、車で買いに行かると
戻ってから駐車場に停められない事があります。
会場喫茶店も他の施設で催物があるときは、非常に込み合います。
- ◎会場は公共施設のため、空調の設定が限られています。
暑がりの人はうちわ、冷え性の人は上着やひざ掛け・肩掛けなどの
ご用意をお勧めします。(特に冷え性の人は、夏季の冷房にご注意ください)